



JTI 2016年1-6月期実績

Roland Kostantos

Senior Vice President,

Finance and IT, Chief Financial Officer

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

本プレゼンテーション資料の一部のスライドには、当社のたばこ製品の画像が含まれています。当該スライドは、投資家の皆様にJTグループの戦略・業績を説明することを目的とするものであり、たばこの販売促進や喫煙の奨励を目的とするものではありません。

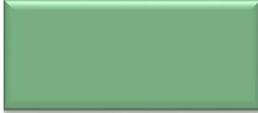
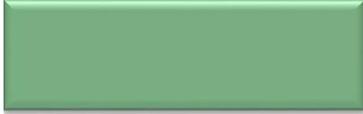
アジェンダ

- 2016年1-6月期実績
- クラスタ別2016年1-6月期実績
- サマリー及び2016年通期業績予想

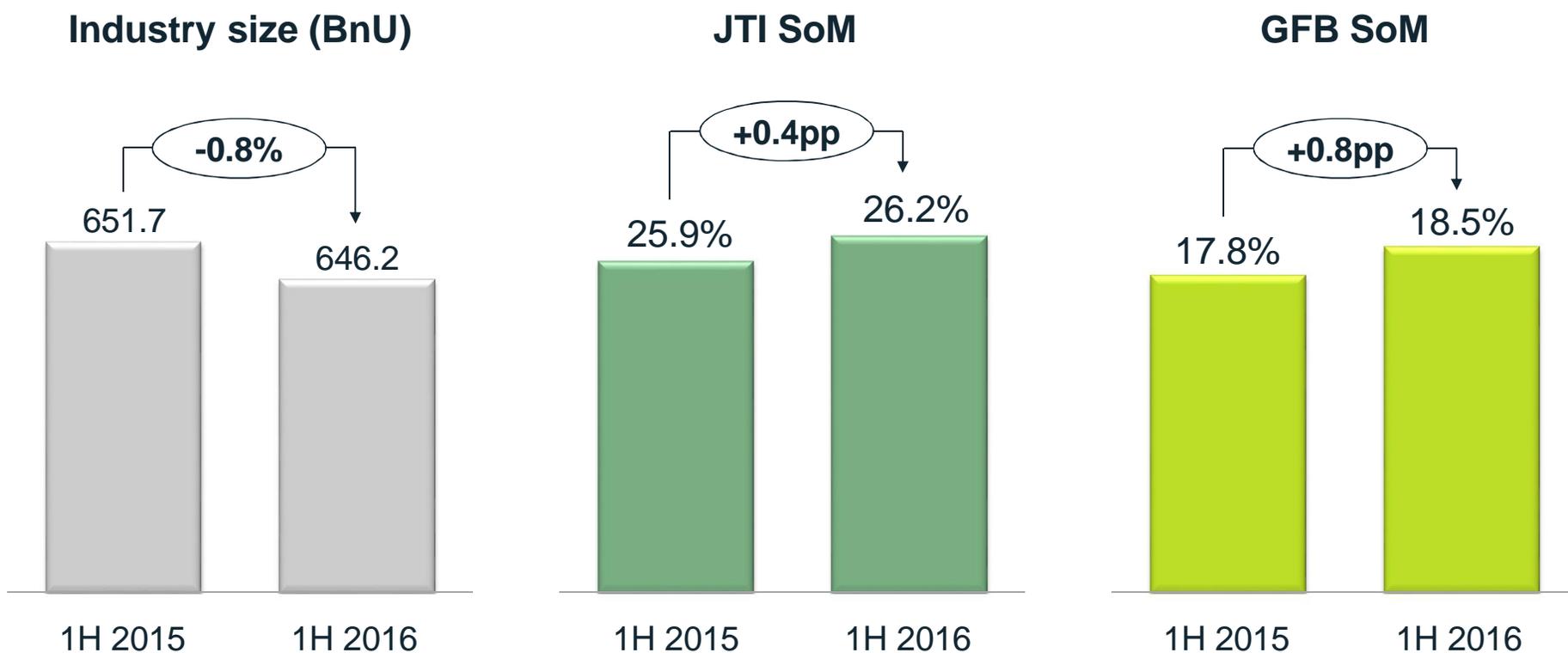


2016年1-6月期実績

力強い2016年1-6月期実績

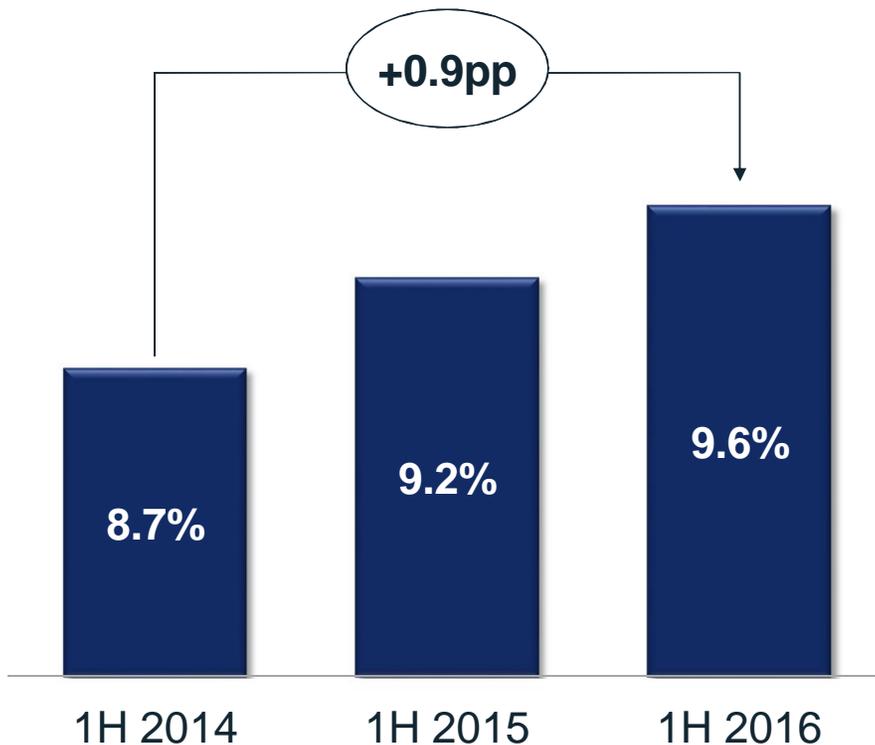
(BnU, \$MM)	1H 2016	vs. 1H 2015
Total volume	199.7	 +4.4%
GFB volume	140.7	 +6.7%
Core revenue	5,700	 +12.6%
Adjusted operating profit	2,083	 +17.7%

GFBに牽引され、緩やかな需要減少局面においても引き続きシェアが伸張



Winston : 引き続きJTIのシェア成長を牽引

Winston share of market

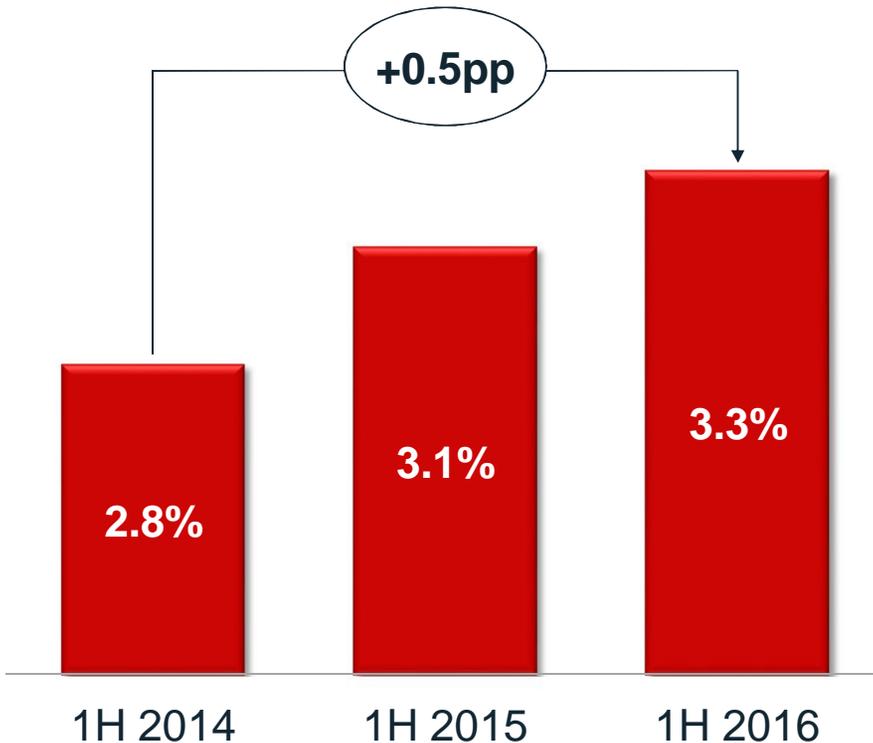


- グローバルNo.2ブランド
- フランス、ドイツ、イラン、イタリア、フィリピン、ロシア及びトルコでのシェア伸張
- シガレット、Fine cutへの継続的な投資が成長を牽引



LD：シェアが着実に伸張

LD share of market

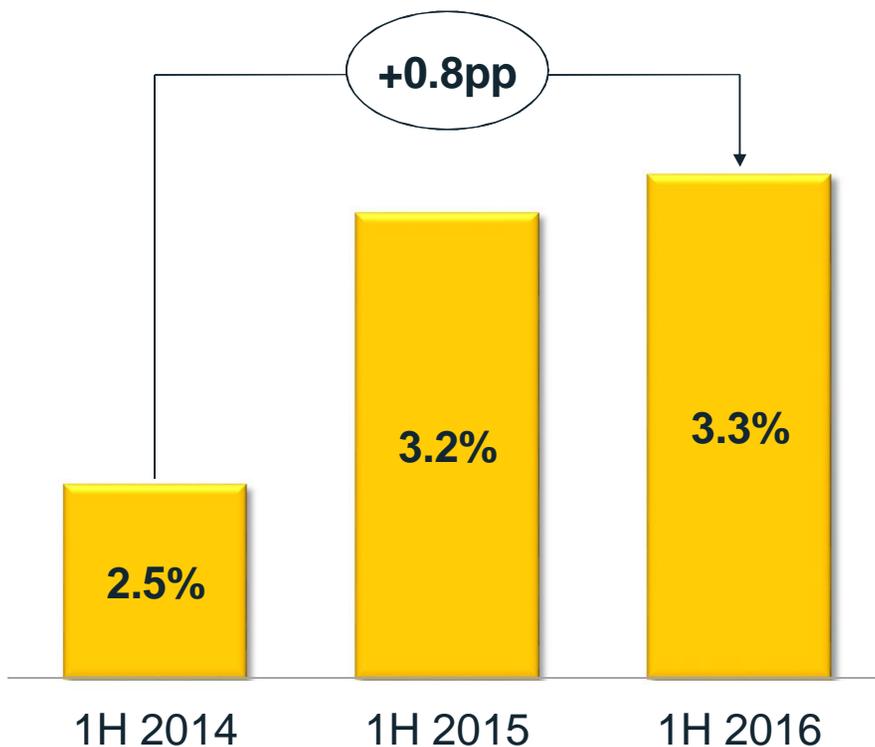


- カナダ、カザフスタン、ルーマニア、ロシア及びウクライナにおいて過去最高のシェアを記録
- 過去2年間における数量成長のうち70%は、LD club compactに代表されるイノベーティブな製品に牽引されたもの

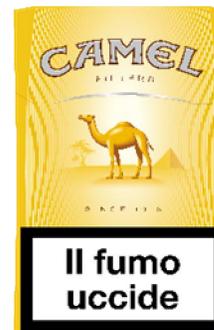


Camel : シェア、販売数量ともに伸張

Camel share of market



- 販売数量、シェアともに3年連続で伸張
- イタリア、ベネルクス、チェコ、南アフリカ及びフィリピンが牽引し、2016年もシェアが伸張
- Seeding marketsにおける強固なエクイティも数量成長に貢献



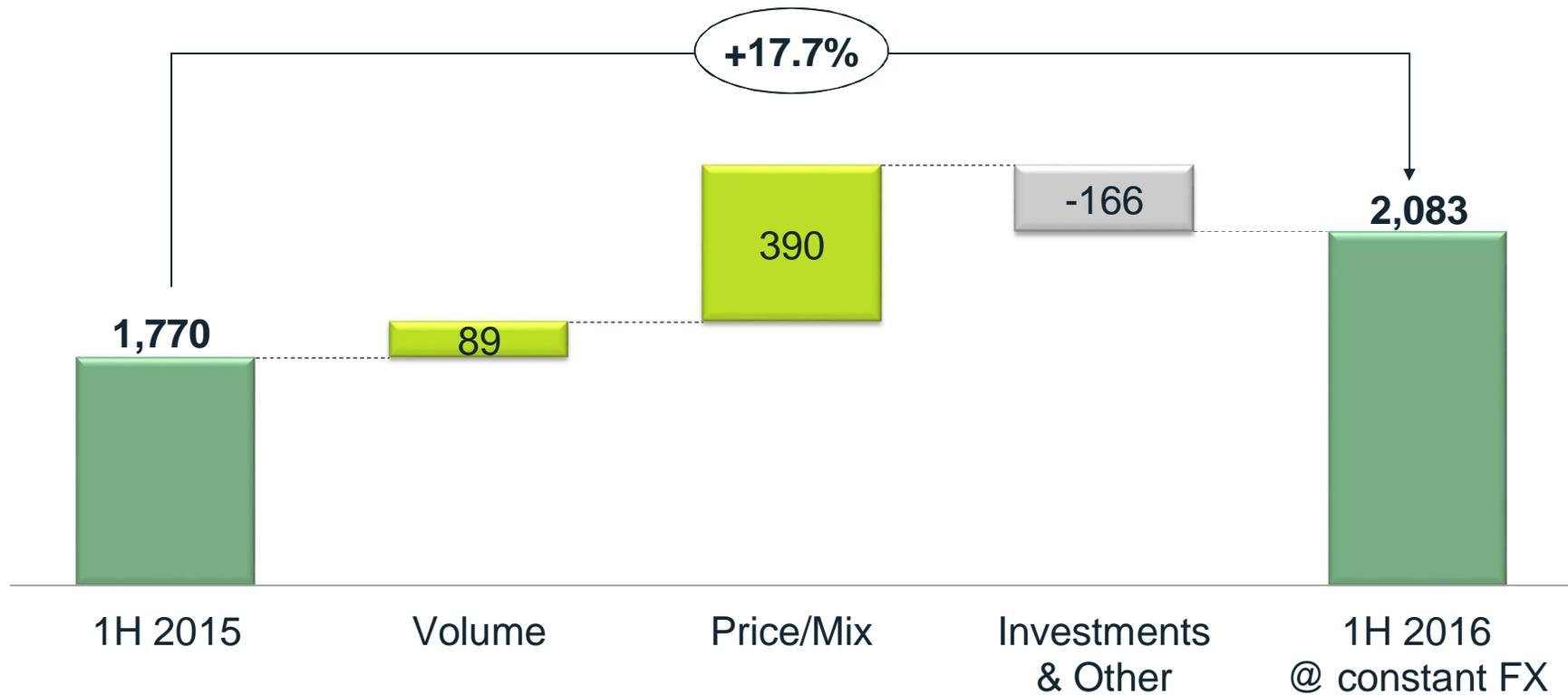
力強いPricing効果によりCore revenue成長を実現

Core revenue (\$MM)



着実な利益成長と事業投資の強化

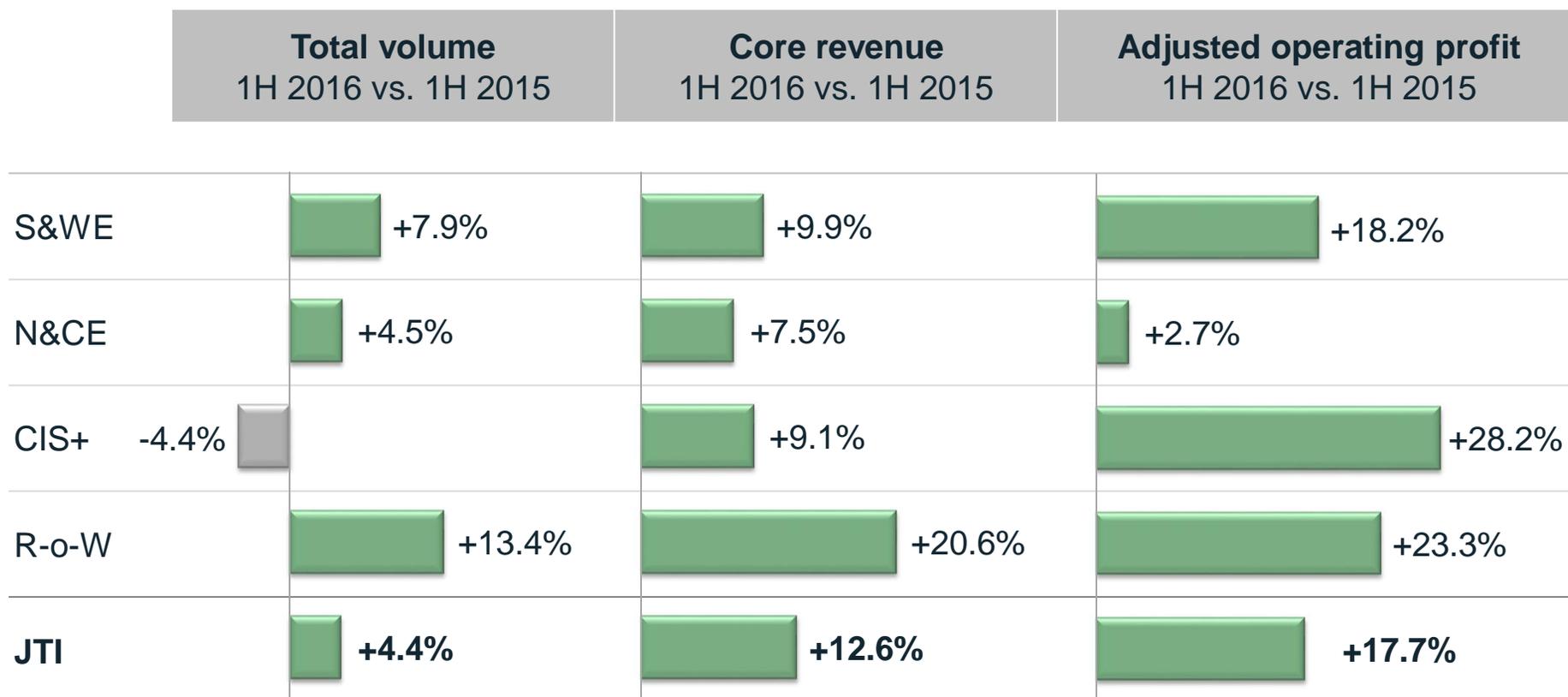
Adjusted operating profit (\$MM)





クラスター別 2016年1-6月期実績

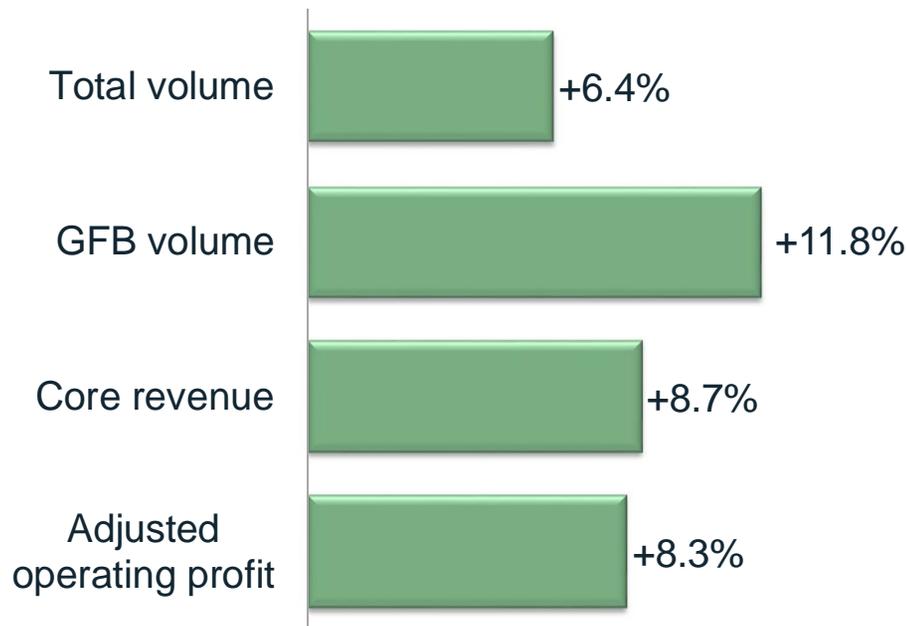
全てのクラスターにおいて、トップライン・ボトムライン成長を実現



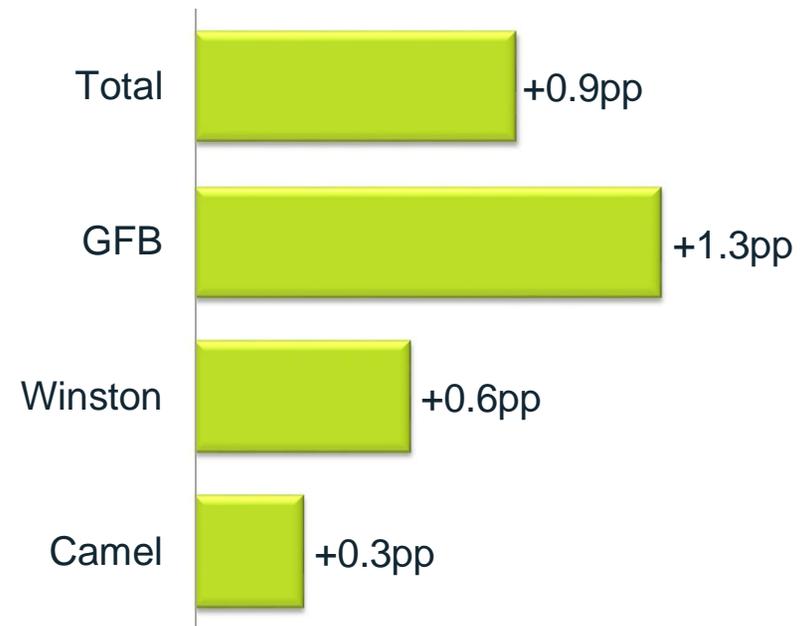
Europe: GFBに牽引された目覚ましい成長

Europe (S&WE + N&CE)

Key Performance Indicators 1H 2016 vs. 1H 2015

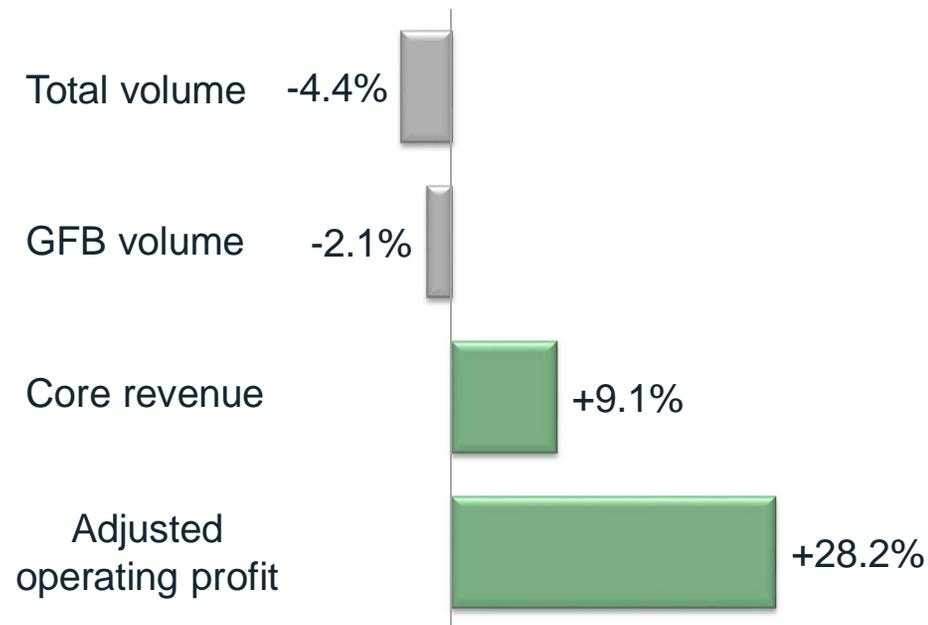


JTI Share of market 1H 2016 vs. 1H 2015



CIS+: Pricingに牽引された力強い売上・利益成長

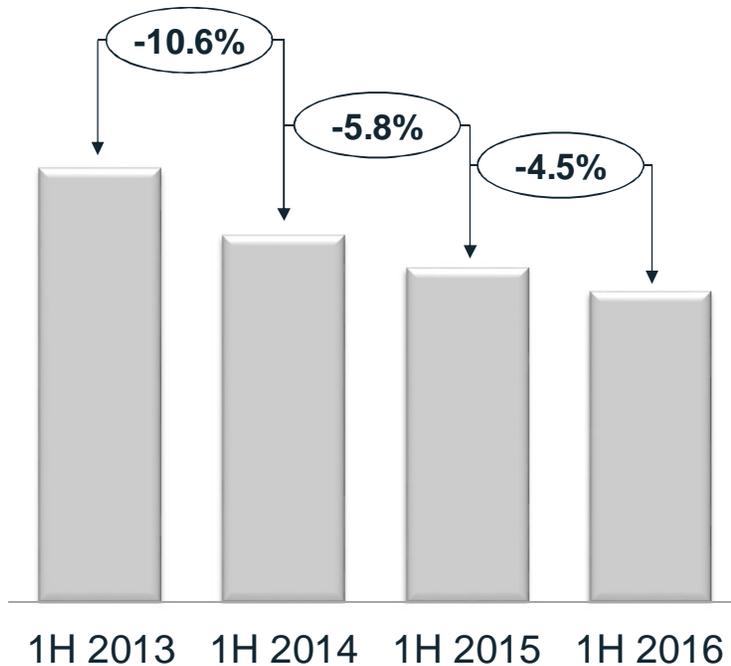
Key Performance Indicators 1H 2016 vs. 1H 2015



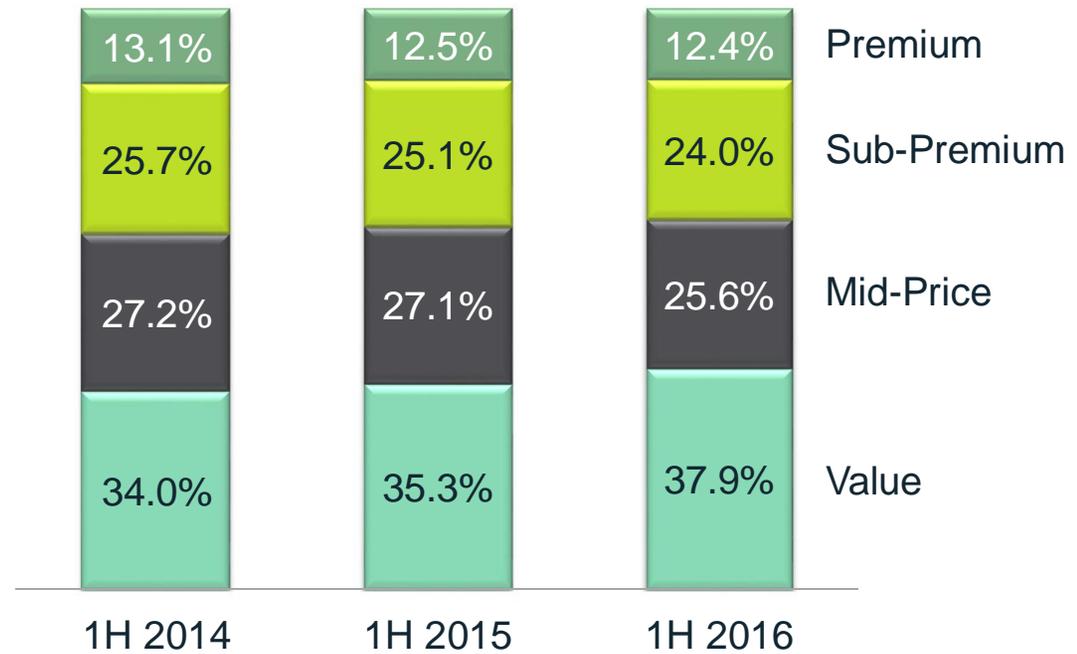
- 総需要減少影響により販売数量も減少
- 力強いシェアパフォーマンスによりGFBは健闘:
 - カザフスタン +1.4pp
 - ルーマニア +4.5pp
 - ロシア +0.5pp
 - ウクライナ +0.3pp
- ロシア及びカザフスタンにおいてNo.1シェアポジションを堅持
- 力強いPricing効果により、売上増と利益増を実現

ロシア: ダウンレーディングは継続も、市場の縮小は緩やかに

Industry volume evolution



Price segment dynamics

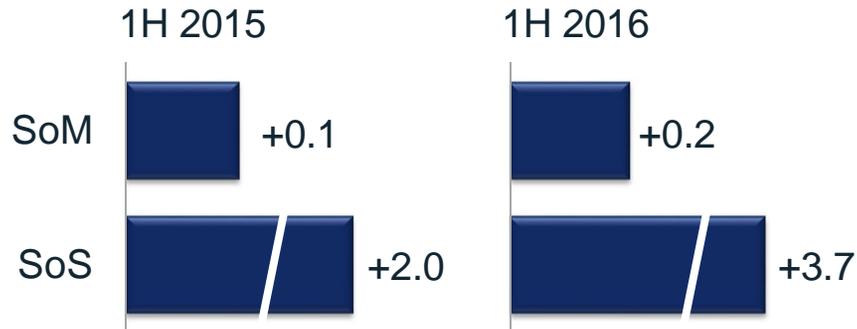


ロシア: エクイティ強化への投資がGFBシェアの伸張とPricingに寄与

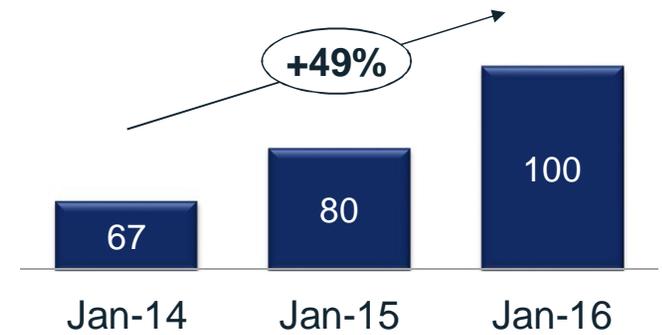
Sub-Premium



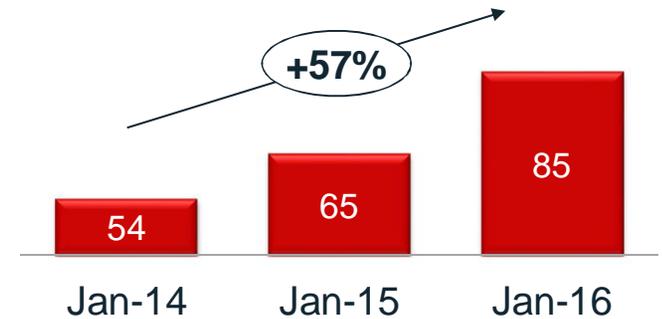
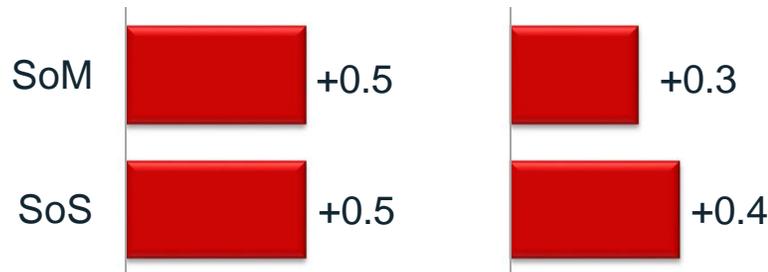
Share evolution YoY (pp)



Pricing change (RUB / pack)



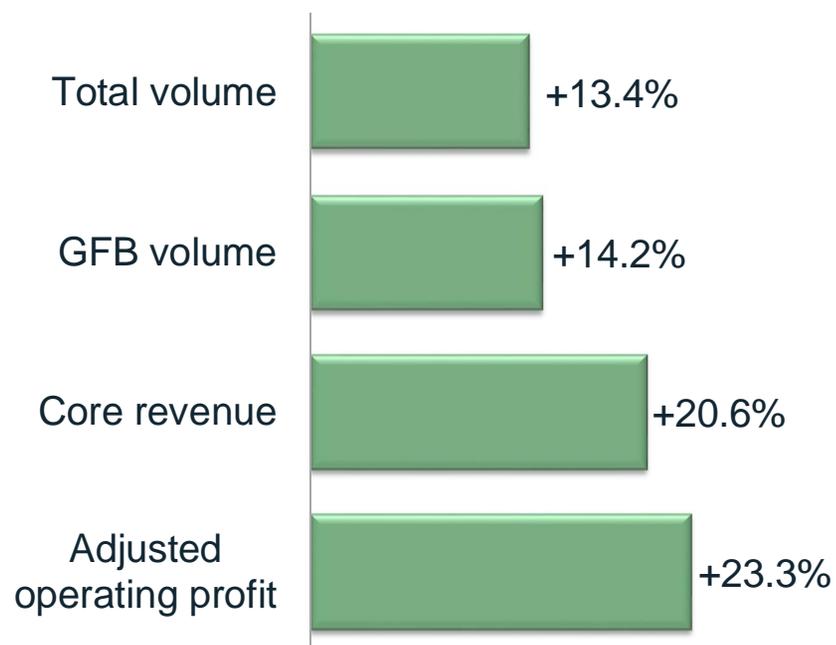
Mid-Price/Value



Rest-of-the-World: 長期視点に立脚した投資を実施しながら、利益成長を実現

Key Performance Indicators

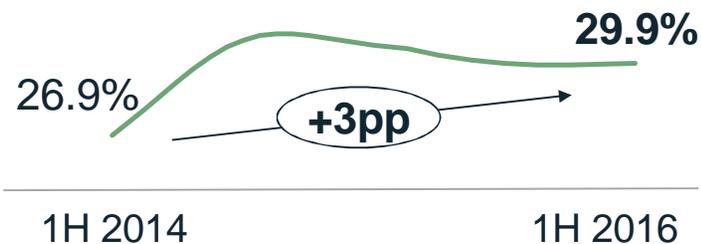
1H 2016 vs. 1H 2015



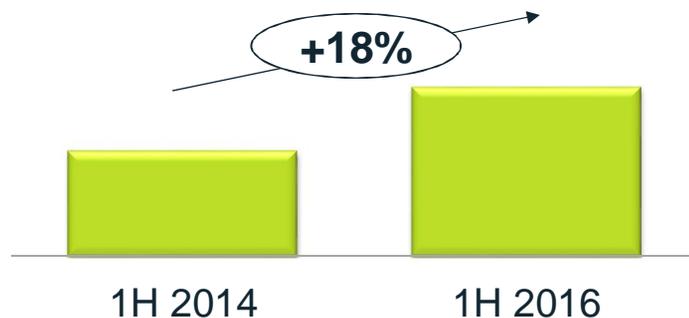
- 多くの市場でシェアが伸張:
 - ブラジル、カナダ、イラン、韓国、ミャンマー、フィリピン及び台湾
- カナダ、イラン、台湾、トルコにおけるPricingが力強い売上成長を牽引
- Seeding marketsやEmerging productsへの投資を行いながら、二桁台の利益成長を実現

トルコ: 利益率の向上、底堅いシェア推移

JTI Share of market (%)



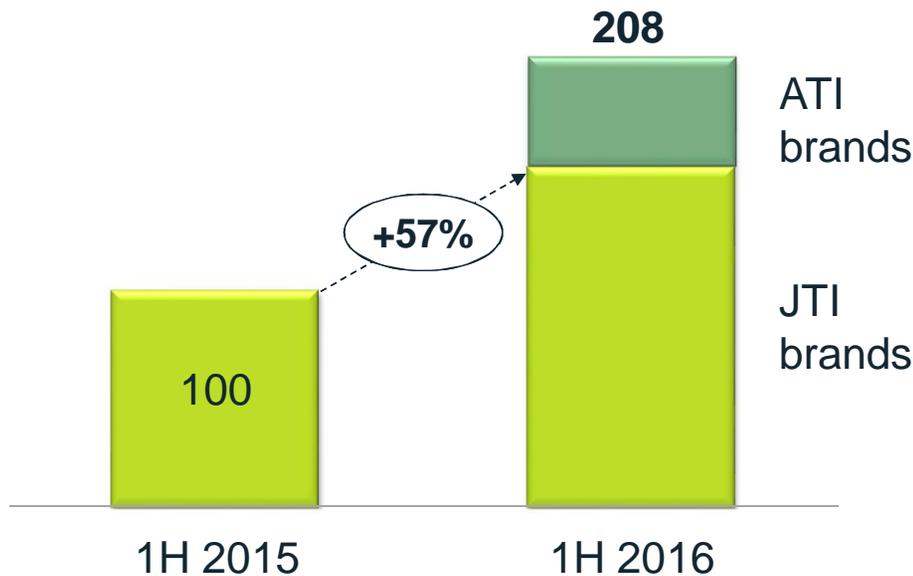
JTI Core revenue per M Index (1H 2014 = 100)



- 2014年5月に実施したCamelの値下げを契機としたシェアの伸張
- シェアは30%程度で安定的に推移
- 力強いPricing効果により、2016年1-6月期の利益率が向上
- 7月に全銘柄1TRYの値上げを発表

イラン: 買収効果と流通網の拡大による力強い成長

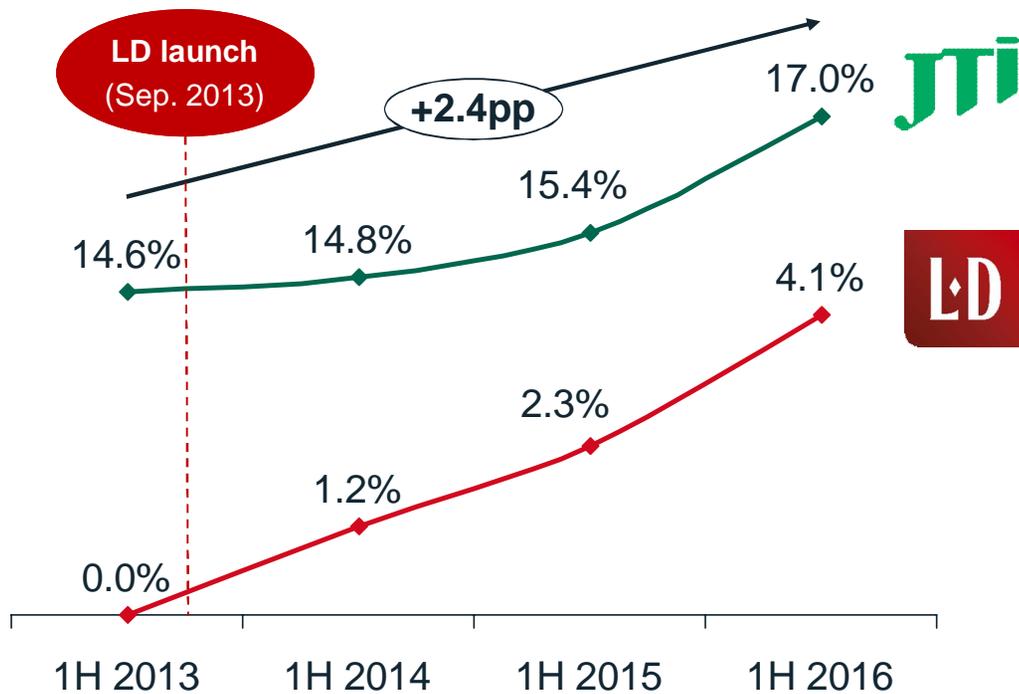
Volume progression
(Index, 1H 2015=100)



- Winstonが市場No.1ブランド*
- 2015年9月にATI社を買収
- 商流の改善によりJTIブランドが前年比50%超成長
- 2016年の利益成長に大きく貢献

カナダ: 厳しい規制環境下において継続的にシェアが伸張

Share of market development



- 厳しい規制環境:
 - 小売店での陳列規制
 - 公共の場所での喫煙規制
 - パッケージにおける警告表示比率75%
- LDに牽引され、JTIシェアは2013年から2.4%ポイント伸張
- 力強いPricing効果
- 2016年1-6月期における販売数量成長



サマリー及び2016年通期業績予想

2016年通期 利益二桁成長の達成に向けて順調に推移

- GFBに牽引されたグローバルベースでのシェア伸張により、ビジネス・ファンダメンタルズはより強固に
- 2016年1-6月期実績では全ての主要指標において力強い成長を実現
- 2016年通期 調整後営業利益11.4%成長の達成に向け順調に推移:
 - 販売数量、売上収益は各々対前年2%成長、8.1%成長を見込む
 - Pricing効果の太宗は担保済み
 - Emerging productsとSeeding marketsへの投資を強化